



## 謹賀新年

あけましておめでとございます。

鳥は空高く飛び去り、犬が足下に駆け寄ってきました。昨年は大変お世話になりました。

犬の多産安産にあやかっけて、戌の日に健やかな出産を願う帯祝いをすることが知られています。新たなものを産み出すには格好の年なのかもしれません。加えて人との関りが深い犬のように、市民と深く関わる一年でありたいものです。本年もよろしく願います。

中津川市立図書館 館長 二村英文

---  
昨年は、「図書館は情報館」を意識して、市役所各部門と企画展示とミニゼミ（各課長さん講師）に取り組みました。

リニア最新情報と街の在り方、ゴミ問題と課題、地場産業企業の紹介と企業誘致ここでは多くの若い人たちが他県に流失する課題と対策など。私たちを取り巻く環境は大きく変化しています。取り残されることがなく前進する為には現場を直視し考えることが必要だと学びました。

一月の展示は「市内の温泉・鉱泉巡り」です。本年も市役所各部門の情報発信を推進してまいります。思います。

明らかに、無理せずに、しかし一歩一歩歩みましょう！

桑澤宏康

### 第六回図書館まつり プレイベント 「小林光代鹿角市立図書館長 講演会」

図書館まつり前日の十一月二十五日に、読書サークル連絡協議会主催で開催、なつかしい中津川時代のスタイルで登場！

鹿角図書館のキャラクターの紹介から始まり小林館長のコンセプト「〇歳から百歳まですべての市民の図書館でありたい」という思いの各活動の紹介をされ中津川でも取り入れられることもたくさんありました。

読書ばなれは人間形成にも大きな影響があると思われまます。まず図書館で本に触れることがスタートです。「私たち図書館員は、本と人とのかけはしになつて人と人を繋いでいく」の言葉が印象にのこっています。



### 第六回図書館まつり開催される！

十一月二十六日（日）9時半～午後3時半まで、図書館および中央公民館2Fを会場に約2千人の市民の皆さんでにぎわいました。

図書館くらぶは、「オープンカフェ」と自分たちで栽培したサツマイモのパイオマス・ペレット燃焼による「美味しい焼き芋」市健康医療課のご協力で「歯の衛生度チェック」そして、展示コーナー



市民の図書館への思いを貼りました

オープンカフェでは、ビブリオバトル、こだまによる「朗読」、ドルチェの皆さんによりますフルト&オカリナ演奏で楽しみました。



ドルチェの皆さんによる演奏

では「市民が主人公、大きな木（図書館）を育てよう！」に葉を付けていただきました



パイオマス焼き芋、中京学院大学生の応援も得て、好評でした

### 「地場産業企業の紹介と企業誘致」

講師 市商工観光部工業振興課

課長 園原和博さん

中津川市の「働く場」を充実させて、「安心して住み続けられるまち」にしていく為に、振興施策3本の柱

- ① 働・雇用（働く人の支援）
- ② 工業振興（地元企業の支援）
- ③ 企業立地（企業誘致）を推進。

☆労働・雇用の課題として

若い労働力を確保する為には①就労支援②児童・生徒と地元企業の出会う場づくり③市内企業の魅力向上と情報発信、が挙げられた。誘致したい企業として、医療機器・医薬品製造業・情報サービス業など。

講師 檜創建株式会社 小栗八穂さん

檜、こうやまきの木材を使用した、グッドデザイン賞を獲得した浴槽など、高付加価値商品の製造・販売の事業展開の説明がありました。

会場ではこのほか（有）内木木工所の紹介DVDの放映、日本セキソーK、K田口石材の各社資料が展示し、紹介がありました。



図書館くらぶ員お勧めの本

### カズオ・イシグロ作「日の名残り」

主人公はイギリス・オックスフォードシャーの邸宅で執事をしているステイブンス。

現在の雇い主であるアメリカ人に休暇をとってイギリス国内の旅行をしてはどうかと勧められます。六日間の旅で出会う風景、人々、出来事。その合間に、ヨーロッパが第二次世界大戦に向かっている時代に彼が仕え、敬愛したダーリントン卿の思い出、執事の鑑であった父の思い出、執事としてあるべき姿を問いつけた想い出、女中頭のミス・ケントンとの実らなかつた淡い恋などが語られます。

その回想を通して読者はステイブンスの頑迷と言える生き方を知ります。時には滑稽に映るのです。旅の終わりに彼は何を考えるのでしょうか。

最終章「六日目―夜」では読者もしみじみとした気分になると思います。「日の名残り」は一九八九年のブッカー賞（イギリスの文学賞の一つ）を受賞して、九十年代には注目される作家になりました。

映画化もされて、ステイブンスをアンソニー・ホプキンス、ミス・ケントンをエマ・トンプソンが演じています。「読むのは面倒」と言われる方は是非この映画をご覧ください。

英語で読みたいと思われる方は、是非原書（いかめしい言葉だな）で読んでください。分かりやすい端正な英文だと思えます。同時に土屋政雄の日本語訳も素晴らしいと思うでしょう。イシグロの作品数は多くありませんが、長編が発表されるたびに「今度はどんなストーリーを展開してくれるのだろうか」と思わせてくれる作家です。

（間 裕子）

### 一月展示紹介

☆中央図書館

「市内の温泉めぐり」

☆山口図書館

「ふしぎ発見！なかつがわ」

☆坂下図書館

「地場産業企業の紹介と企業誘致」

☆川上図書館

「本に描かれた

☆福岡図書館

「ふるさとの人―

前田青郵を知ろう」

二月展示予告

「ビブリオバトル&ブックカフェ

くあなたに伝えたい本がある」

二月ミニゼミ予告

「ビブリオバトル」

2月17日（土）午後一時半～三時半

中央公民館4F4-2学習室

「ビブリオバトル」は本の紹介の競争です。参加者が一番読みたい本（チャンプ本）を決定します。ぜひ参加を！



～図書館は街の文化のバロメーター～

幼児から高齢者までの居場所！ 街のにぎわい創出&コミュニケーションの場の公共図書館！

只今 新会員募集中！ 図書館で発見しませんか！ 図書館くらぶ 会長 桑澤宏康 TEL 66-0249